

介護に関する講演・シンポジウム



平成26年

11月11日[火] 13:15~16:00 (開場12:30)

メルパルク広島 6F「平成」

広島市中区基町6-36 (会場には公共交通機関をご利用ください)

定員400人



講演

13:30~14:30

●テーマ

「支える側が支えられるとき
～認知症の母が教えてくれたこと～」

●講師

詩人・児童文学作家

藤川 幸之助氏



【写真提供:京都市新聞社】

要約筆記を
行っております

相談窓口について

■公益社団法人広島市老人福祉施設連盟では、当日、会場に相談窓口を設け、施設等への入所や介護のお悩み等について、ご相談に応じます。

- 特別養護老人ホーム
- 養護老人ホーム
- 軽費老人ホーム・ケアハウス
- 認知症高齢者グループホーム

■このほか、これらの施設等への就職のご相談にも応じます。

シンポジウム

14:30~16:00

●テーマ

「介護が必要になっても
いきいきと在宅で暮らすために」

●コーディネーター

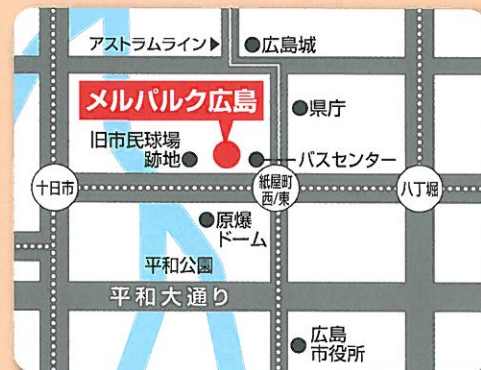
田中 聡子 氏 県立広島大学保健福祉学部人間福祉学科 准教授

●パネリスト

篠原 秀久 氏 広島市西区医師会長

三山 亮 氏 社会福祉法人慈楽福祉会 相談員

岸川 映子 氏 有限会社 GRACE AGE 取締役・ケアマネマイスター



●市内電車

【紙屋町西電停】下車徒歩1分

●アストラムライン

【県庁前】下車徒歩5分

介護についての理解と認識を深め、介護サービスを利用して
いる方やその家族、介護サービスに従事している方などを支援
するとともに、これらの方々を取り巻く地域社会における支え
合いや交流を促進する観点から、国は、介護に関する啓発を重
点的に実施する日として、「いい日、いい日、毎日、あったか
介護ありがとう」を念頭に、毎年11月11日を「介護の日」とし
ています。

本市では、家族で介護している方や、介護サービスに従事し
ている方、これから介護サービスに従事しようとされている方
に、介護について一層、理解と認識を深めていただくことを目
的に、介護に関する講演とシンポジウムを開催します。

介護に関する 講演・シンポジウム

介護が必要になっても
いきいきと在宅で暮らすために

11月11日[火]
13:15~16:00

要約筆記を行っております

講師プロフィール



[写真提供:京都新聞社]

詩人・児童文学作家

藤川 幸之助

1962年、熊本県生まれ。認知症の母に寄り添いながら、命や認知
症を題材に作品を発表。全国各地で、認知症への理解を深めるため
講演活動を行い、大学等でも講義を行っている。著作に『徘徊と笑
うなかれ』(中央法規)、『手をつないで見上げた空は』(ポプラ社)、『満
月の夜、母を施設に置いて』(中央法規)等多数。

申込方法

- 往復はがきに、参加者（複数の場合は代表者）の住所、氏名、電話番号、参加希望人数をご記入の上、10月31日(金)(当日消印有効)までに、公益社団法人広島市老人福祉施設連盟までお申込みください。(返信用には何も記入しないでください。)
- 参加の可否は返信用はがきで連絡しますので、当日、返信用はがきをご持参ください。

定員 400人(先着順)

申込期限 10月31日(金) [当日消印有効]

申し込み・問い合わせ先

公益社団法人広島市老人福祉施設連盟

〒730-0052 広島市中区千田町一丁目9-43
広島市社会福祉センター内
[電話] 082-248-4546

- ※お預かりした個人情報は、当講演・シンポジウムの連絡用のみ使用します。
- ※申込多数の場合は、会場の都合により先着順になりますので、あらかじめご了承ください。

